

## シトラスリボンプロジェクト

全校朝会の話です。

南相馬市でも、新型コロナウイルスへ感染する方々が多くなってきています。

新型コロナウイルス感染の危険性がこれまでとは大きく変わり、とても高くなりました。誰が、いつ感染してもおかしくない状態です。そこで、次の三つを実践したいと思います。

一つ目は、学校ではこれまで行ってきた、ソーシャルディスタンス、手洗い、うがい、マスク、消毒を徹底していくことです。これまで以上にしっかり行って行きましょう。給食を食べるときにも話をしないで静かに食べましょう。それを守ってください。

二つ目は、思いやりのある行動です。誰でも感染の危険性がありますし、感染症に罹った人が悪いのではありません。ウイルスが悪いのです。ですから、不確かなうわさを流したり、思いやりのない言葉を言ったりしてはいけません。「もし自分が感染してしまったら、周りの友達にどうしてほしいか」を考えて、それを実践してほしいのです。まさに、高平小学校重点目標にある【相手の思いを大切に行動しよう】です。そして、感染症がなおり、戻ってきたら温かい気持ちで、これまでと同じように接していきましょう。

三つめは、「シトラスリボンプロジェクト」を高平小学校でも行いたいと思います。



シトラスリボンプロジェクトとは、誰もが新型コロナウイルス感染症に感染するリスクがあるなか、たとえ感染しても地域のなかで笑顔の暮らしを取り戻せることの大切さを伝え、感染された方や医療従事者が、それぞれの暮らしの場所で「ただいま」「おかえり」と受け入れられる雰囲気をつくり、思いやりがあり暮らしやすい社会を目指す、愛媛県の有志グループ「ちょびっと19+」が進めるプロジェクトです。  
「シトラスリボン」のそれぞれの輪は、「地域」「家庭」「職場（または学校）」を表現しています。

高平小学校の子どもたち、教職員、保護者の方、地域の方々、誰もが気持ちよく生活が送れるようにしましょう。(ただいまシトラスリボンは制作中です。)